

ヒトはどこを見ているのか



キャリブレーションフリー 視線計測装置

# EMR ACTUS

何もせずに視線計測ができます



これまでは計測の都度、指標を目で追う個人キャリブレーションが必要でしたが、**EMR ACTUS**ではキャリブレーションを省略した**“CALFREE”**で、瞬時により自然な計測を実現しました。

子供やハンディキャップを持った方、また大量の被験者を必要とするマーケティング分野に対応できるようになりました。

新解析ソフトウェア **EMR-dStream**にて、大量の計測データを瞬時に統計処理ができます。



## キャリブレーションフリーのメリット

### ■大量の被験者を流れるように計測

これまでの視線計測装置では、被験者毎の眼球二値化処理、キャリブレーション必要でしたが、EMR ACTUSではCALFREEを実現したため、モニタの前に座る(立つ)だけで、瞬時に視線計測が行えます。大量の被験者を必要とするマーケティング分野などで活躍できます。



### ■子供・幼児、ハンディキャップを持った方の計測にも対応

CALFREEを実現したことで、これまで難しかった子供・幼児の計測やハンディキャップを持った方にもEMR ACTUSは期待できます。特に子供・幼児向けに精度を上げて計測したい場合に備えて、個人CALモード時のCALマーカを任意の静止画(キャラクタ)に設定できるようになっています。



## EMR ACTUSの拡張性

### ■モニター一体型CALFREEユニット

CALFREE機能はCALFREEユニットとしてオプション化されております。検出ユニットは、分離型としてもディスプレイ一体型としても活用できますので、インシャルコストを抑えて将来的にCALFREEユニットオプションを追加することもできます。CALFREEユニットとの接続はケーブル1本で、一度設定を行えば、計測の都度調整は不要です。



### ■周辺機器との同時計測

EMR ACTUSはイベント入力機能を有しており、電圧信号(TTL)や接点信号を受け、他機器との同時計測も可能です。

### ■ACTUS SDK

ACTUS SDKによりユーザーが任意にプログラムを組み、EMR ACTUSを制御することができます。自動的にデータを取得・解析を行うマクロプログラムや、視線を使って対象を制御する入力系としても活用できます。

## EMR-dStreamによる解析

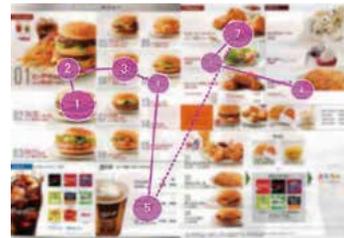
### ■ヒートマップ表示

視線が注目した場所を色温度変化表示 赤~青へ注目度の変化をヴィジュアル化



### ■停留点表示

ユーザーが定義した視線停留を抽出 停留回数・順番が瞬時に分かります



### ■AOI分析

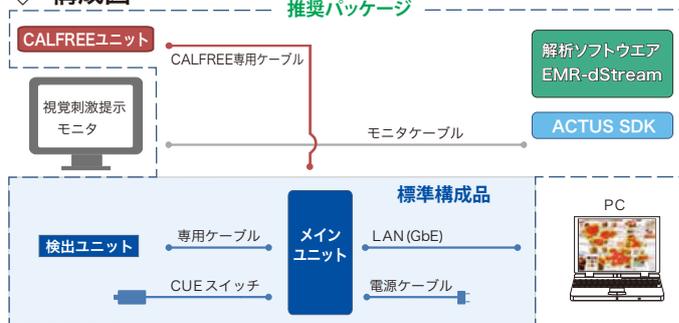
ユーザーが指定したエリアに視線が入った回数・時間をカウント



## ◇仕様

検出方式	瞳孔角膜反射法(暗瞳孔法)
検出レート	両眼60Hz
眼球運動検出	個人CAL計測時 精度: 0.5deg/分解能: 0.3deg
分解能	CALFREE計測時 精度: 4.0deg/分解能: 2.0deg
瞳孔径	分解能: 0.1mm 測定範囲: 2.5mm~7.0mm
検出範囲	奥行き: 検出ユニットから500mm~800mm 頭部移動可能範囲: (幅)475x(高さ)360mm (奥行き700mmの位置にて)
出力データ	注視点、瞳孔径、眼の位置、時刻情報、CUE
外形	検出ユニット : 235 x 30 x 45(61.5突起物含む)mm/440g
	メインユニット : 300 x 228 x 110 mm/3.5kg
	CALFREE拡張ユニット : 693 x 484.5 x 71.5 mm/2.3kg
電圧	AC 100-240V, 50/60HZ

## ◇構成図



※「CALFREE」は、神戸大学 長松隆准教授による(特許第5163982号)、並びに神戸大学 長松隆准教授、鎌原淳三准教授及び関西学院大学 山本倫也准教授による(特許第5371051号)を基に、弊社が開発した「個人キャリブレーションを不要にする機能」です。

※ 製品の仕様、外観は予告なしに変更することがあります

ISO 9001 認証取得